

平成25年度後志総合振興局管内訪日外国人宿泊客数調査の概要

1 調査基本事項

(1) 調査内容

後志管内全20市町村による宿泊施設等における訪日外国人宿泊客の調査結果を集計。

(2) 調査対象期間

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(3) 調査項目

①訪日外国人宿泊客数 ②訪日外国人宿泊客延数

参考～宿泊施設等とは、旅館業法第2条の規定による次の施設及び船舶。

- ①ホテル～シティホテル、リゾートホテル など
 - ②旅館～旅館、公営宿泊施設 など
 - ③簡易宿所～ペンション、民宿 など
 - ④その他～船舶（観光目的で入国した者が宿泊した場合のみ）
- ※上記の内、カプセルホテル、同伴ホテル等は除く。

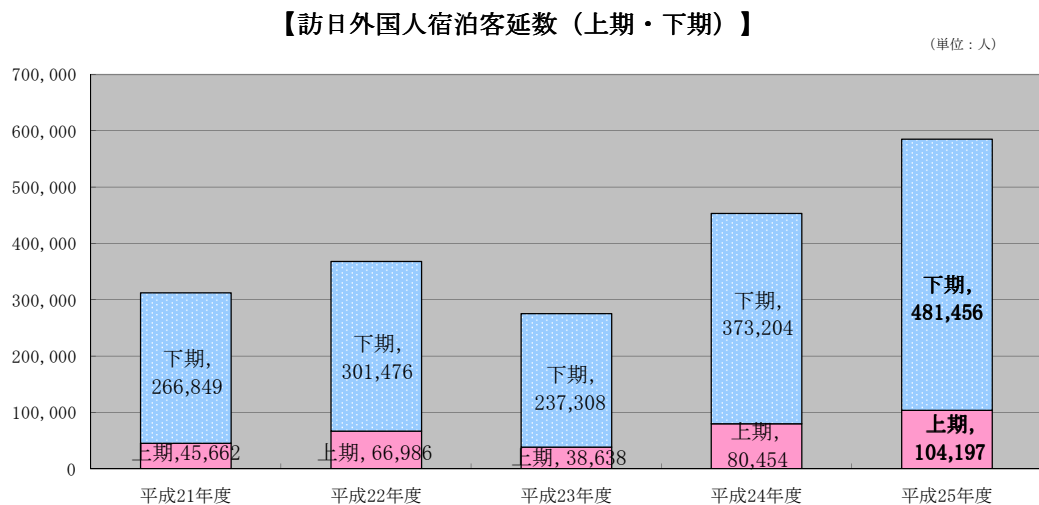
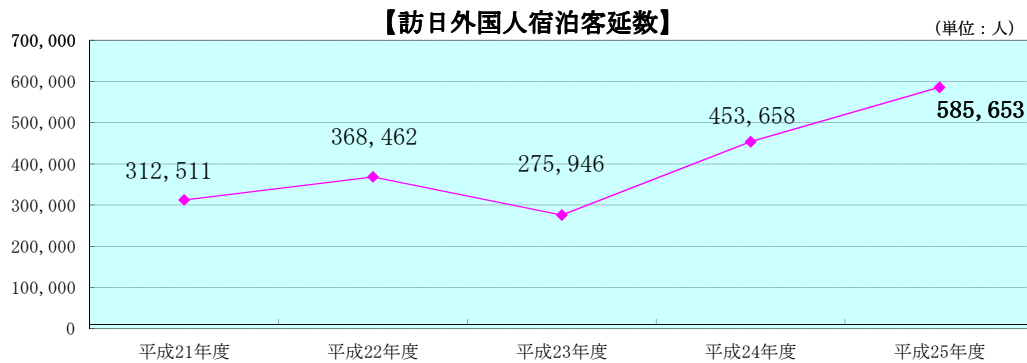
2 調査結果概要

(1) 訪日外国人宿泊客延数の状況

平成25年度における後志総合振興局管内の外国人宿泊客延数は、58万5,653人と前年度と比較して29.1%（13万1,995人）増加し、過去最多となった昨年度を更新した。

上期は前年度同期（8万454人）と比較して29.5%（2万3,743人）増の10万4,197人、下期は前年度同期（37万3,204人）と比較して29.0%（10万8,252人）増の48万1,456人であった。

増加の理由としては、国際航空路線の増加やビザ発給要件緩和といった来道環境の充実のほか、各地域における海外に対する継続的な観光プロモーション活動の成果などが考えられる。

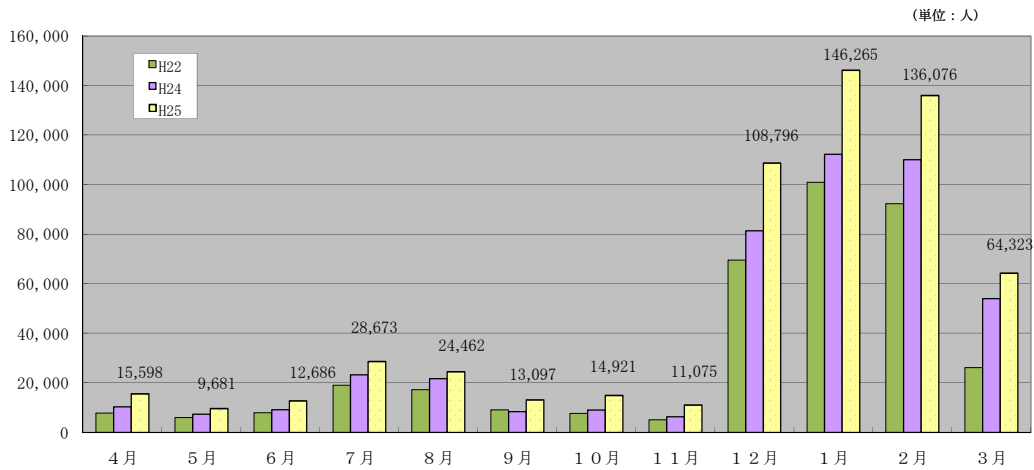


(2) 月毎の推移

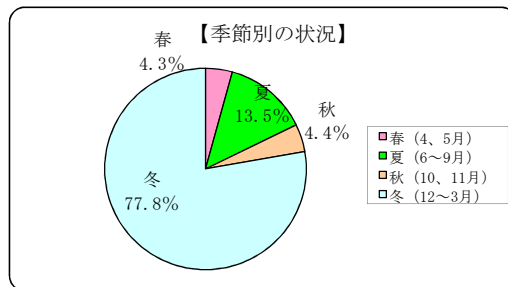
月別に見ると、例年同様、12月～3月が多く、全体の約80%を占めている。
9月～11月は前年度の約1.5倍以上と、過去最多となった昨年と比べても大幅な増加となっている。

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成25年度	15,598	9,681	12,686	28,673	24,462	13,097	14,921	11,075	108,796	146,265	136,076	64,323	585,653
平成24年度	10,395	7,359	9,185	23,304	21,758	8,453	8,987	6,297	81,420	112,373	110,167	53,960	453,658
対前年比	150.1%	131.6%	138.1%	123.0%	112.4%	154.9%	166.0%	175.9%	133.6%	130.2%	123.5%	119.2%	129.1%



(3) 季節別外国人宿泊客延数の状況



四季を通じて前年度より増加しているが、春（4、5月）及び秋（10、11月）が大幅に増加している。
季節別では冬季（12月～3月）が多い傾向となっている。

		春 (4、5月)	夏 (6～9月)	秋 (10、11月)	冬 (12～3月)
平成25年度	宿泊客延数	25,279人	78,918人	25,996人	455,460人
	構成比	4.3%	13.5%	4.4%	77.8%
平成24年度	宿泊客延数	17,754人	62,700人	15,284人	357,920人
	構成比	3.9%	13.8%	3.4%	78.9%
対前年比		142.4%	125.9%	170.1%	127.3%

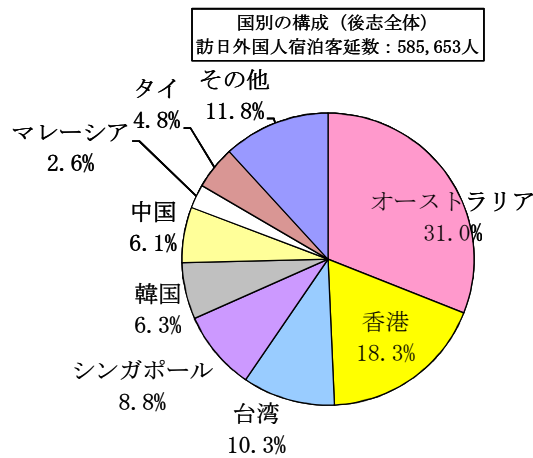
(4) 宿泊延数上位5市町村（1万人以上）

上位5市町村で管内の外国人宿泊客延数の99.8%を占め、最も多い倶知安町では、半数以上がオーストラリアからの来訪である。

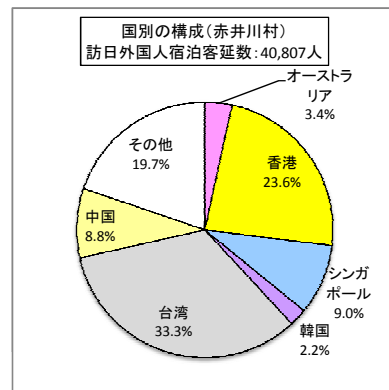
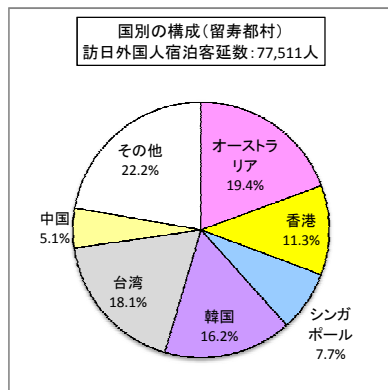
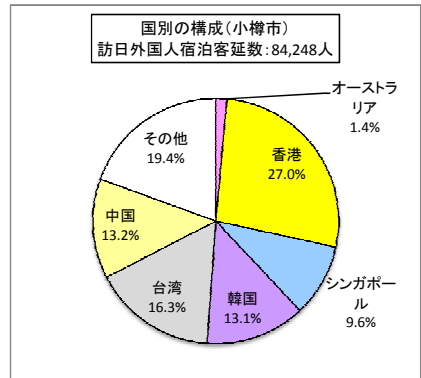
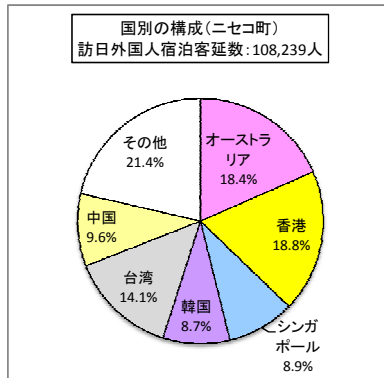
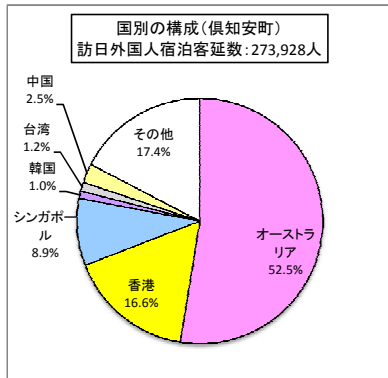
小樽市と留寿都村では、前年比150%以上となる大幅な伸び。

ニセコ町と小樽市では全体の31.0%を占めるオーストラリアよりも香港からの来訪が多い。

	宿泊客延数	対前年比	主要国	構成比
倶知安町	273,928人	120.0%	オーストラリア143.9千人（52.5%）、香港45.4千人（16.6%）、シンガポール24.3千人（8.9%）	46.8%
ニセコ町	108,239人	122.6%	香港20.4千人（18.8%）、オーストラリア19.9千人（18.4%）、台湾15.2千人（14.1%）	18.5%
小樽市	84,248人	155.6%	香港22.7千人（27.0%）、台湾13.7千人（16.3%）、中国11.1千人（13.2%）	14.4%
留寿都村	77,511人	153.2%	オーストラリア15.0千人（19.4%）、台湾14.1千人（18.1%）、韓国12.5千人（16.2%）	13.2%
赤井川村	40,807人	134.8%	台湾13.6千人（33.3%）、香港9.6千人（23.6%）、シンガポール3.7千人（9.0%）	7.0%



上位5市町村（倶知安町・ニセコ町・小樽市・留寿都村・赤井川村）



(5) 宿泊客延数上位6ヵ国（宿泊客延数過去5年間の推移、月別宿泊客延数）

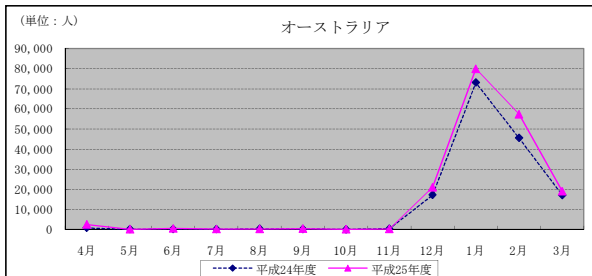
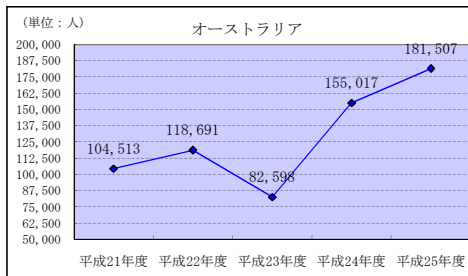
上位6ヵ国では、韓国を除く5ヵ国が前年より増加し、特に中国は前年比188.3%と大幅に増加している。平均宿泊数はオーストラリアが他の国の2倍以上となっており、ニセコエリアでの長期滞在が要因と考えられる。

	宿泊客延数	対前年比	対前年度増減数	構成比
オーストラリア	181,507人	117.1%	26,490人	31.0%
香港	107,151人	122.9%	19,967人	18.3%
台湾	60,065人	131.7%	14,470人	10.3%
シンガポール	51,644人	136.1%	13,706人	8.8%
韓国	36,680人	94.2%	△2,270人	6.3%
中国	35,963人	188.3%	16,863人	6.1%

◎平均宿泊数（上位6ヵ国）

	平均宿泊数	倶知安町	倶知安町を除く管内全体
オーストラリア	4.5泊	6.3泊	2.2泊
香港	2.0泊	4.4泊	1.4泊
台湾	1.4泊	4.9泊	1.3泊
シンガポール	2.0泊	4.2泊	1.6泊
韓国	1.7泊	3.3泊	1.4泊
中国	1.4泊	3.6泊	1.3泊

【オーストラリア】



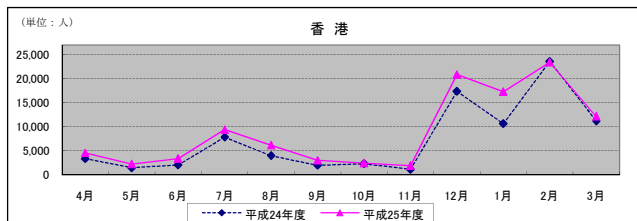
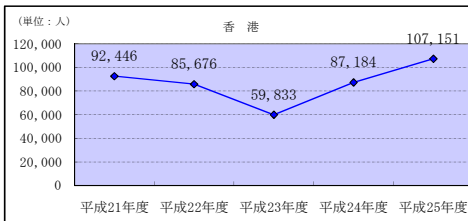
・オーストラリアは、対前年比117.1%(26,490人増)と上位6ヵ国の中で最も大きな伸び。

・また、倶知安町のスキーリゾートでの滞在が多いが、平成25年度は留寿都村への入込も伸びている(前年比148.1%)。

◎対前年増減数

倶知安町15,918人、留寿都村4,876人、ニセコ町4,723人、赤井川村491人、小樽市446人

【香港】



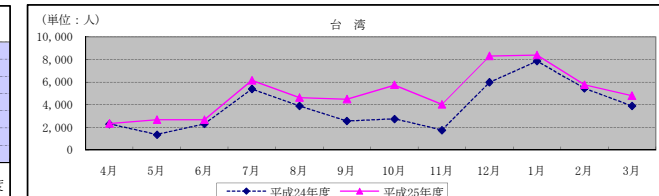
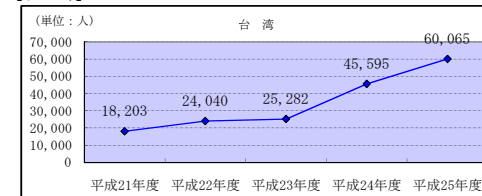
・香港は、12月と1月が大幅に増加し、5年間で最多となった。

・上位5市町村全てで増加し、特に留寿都村(前年比146.1%)と赤井川村(前年比151.0%)が大幅な増加となった。

◎対前年増減数

小樽市5,906人、倶知安町5,100人、赤井川村3,248人、ニセコ町2,848人、留寿都村2,774人

【台湾】



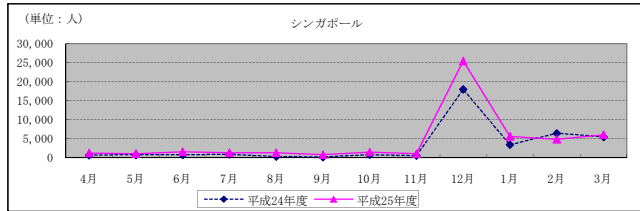
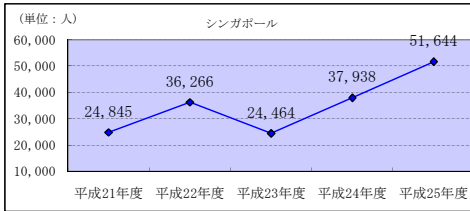
・台湾は、上位6ヵ国の中でも唯一4年連続して増加し、5年間で最多となった。

・平成25年度は全ての月で前年を上回っている。

◎対前年増減数

留寿都村6,072人、小樽市4,749人、ニセコ町3,970人、倶知安町419人、赤井川村△67人

【シンガポール】



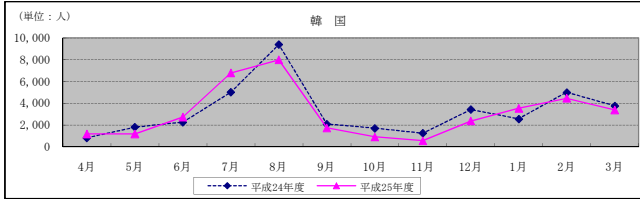
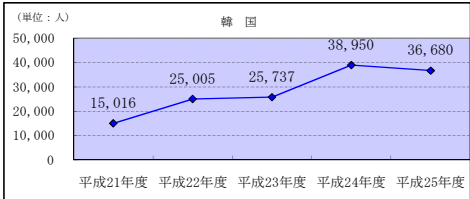
・シンガポールは、対前年比136.1%(13,706人増)となり、平成23年度と比べると2倍以上の大きな伸び。

・上位5市町村全てで増加し、特に倶知安町や小樽市で大幅な伸びとなっている。

◎対前年増減数

倶知安町7,124人、小樽市3,349人、留寿都村1,530人、ニセコ町1,019人、赤井川村707人

【韓国】



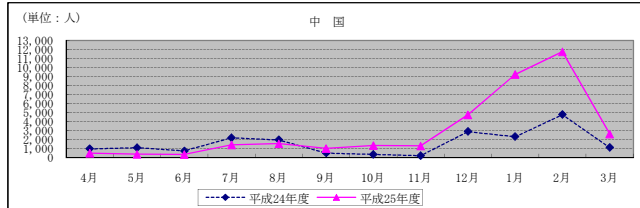
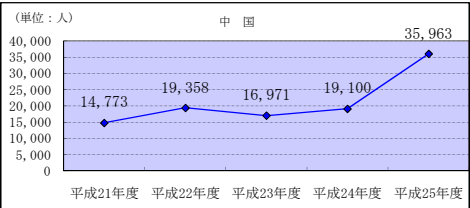
・上位6カ国では唯一前年度より減少。

・上位5市町村のうち4市町村では増加したが、ニセコ町で大きく減少。

◎対前年増減数

小樽市1,526人、倶知安町636人、赤井川村261人、留寿都村127人、ニセコ町△4,449人

【中国】



・中国は、前年比188.3%と上位6カ国の中で最も高い増加率。

・上半期は前年より減少したが、下半期において全ての月で増加し、特に1月、2月は大幅に増加。また、上位5市町村全て前年より増加。

◎対前年増減数

小樽市6,016人、ニセコ町5,431人、留寿都村2,622人、倶知安町2,101人、赤井川村697人

(6) その他

上位6カ国以外では、タイが前年比289.8%と全ての国で1番高い。また、タイに続く国としては、マレーシア(15,459人)、アメリカ(13,975人)が1万人以上の国として続いている。

【タイ】

